



# 日口交流

発行: 特定非営利活動法人日口交流協会

E-mail: nichiro@nichiro.org

Home Page: <http://www.nichiro.org>

〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-14

麻布台マンション401号

Tel: 03 (5563) 0626 Fax: 03 (5563) 0752



## 謹賀新年



皆さま、明けましておめでとうございます。2022年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらないなかで、今年も新しい年を迎えることになりました。幸いにして日本では奇跡と言われるほど感染者の数が減っていますがまだ予断が許される状況ではありません。

米国、欧州各国等では激しく感染者数が増加しています。ロシアにおいても連日4万人前後の新規感染者が出ています。最近ではオミクロン株という新たな変異種が見つかっています。

新型コロナ感染症の影響を受けて日口間では相互の往来が困難な状況が続いているため、協会の活動に大きな支障を来していることは残念なことです。年初に予定した企画の実現を見送らざるをえないものも少なからずありました。

しかしながら厳しい環境の中にあっても会員の皆様のご協力をいただき、種々工夫をしながら状況に即した交流を続けることができたことは素晴らしい事です。ここに改めて昨年一年間に皆様からいただいた多大なご支援と積極的な活動に対して心よりお礼を申し上げます。

昨年実現できた活動の主なもの挙げれば、定例のロシア語教室他、大使館や通商代表部との交流を通じて日本語教室、着物の着付け、活花、日本料理講習会、大相撲観戦など日本文化の紹介活動を実施してきました。また駐日ロシア連邦文化科学協力庁の要請を受けて、ガガーリン大佐による人類初の有人宇宙飛行60周年に因んだ記念行事を日本各地で実施することができました。更にはサンクトペテルブルクとオンラインで国境をまたいだ講演会を実施致しましたが、これは新型コロナ感染の環境下であればこそ実現ができた試みであり、今後の交流の新しい可能性を開きました。

今年もしばらくの間我慢が必要な日々が続きそうですが、その中でもロシアの組織や仲間たちと一緒にできることを見つけていきたいと思っています。またこうした時期であればこそ、お互いに知恵を絞って、積極的に交流の推進を図っていくことが大事であると考えています。そして一日も早く世界に、なにかんずく、日本とロシアにおいて日常が戻って、協会による交流が一層進んで更に絆が強くなることを皆様と一緒に祈念したいと思います。

最後に皆さまにおかれては、ご自身とご家族を守り、また周囲の大切な方々を守りながら、今年も健やかな日々を過ごして頂きたいと心より願っています。(会長 朝妻幸雄)



新年あけましておめでとうございます。

国際社会が新型コロナウイルスのパンデミックと闘った昨年、ロシアと日本のみならず、全世界の国々は幾多の試練に直面してまいりました。困難な状況の中で、この大きな挑戦を克服するためには、人類全体の連帯並びに、国際協力のさらなる強化こそその必要性が高まってきました。コロナにも関わらず、露日政治対話が首脳と外相レベルを含めて継続していました。特に、10月にプーチン大統領は岸田総理大臣と電話会談して、両国関係全体を互恵的に発展させていくことで一致しました。2022年には『露日地

域・姉妹都市交流年』開会式を実施し、その事業が両国の建設的な相互協力を示す新たな事例となることを期待しております。本プロジェクトが、両国民の友情と信頼の強化を目指す様々な事業のためのバトンとなることを願っています。

新年にあたり、皆さまに益々のご健勝とご多幸、ご繁栄をお祈りするとともに、露日関係が今後も力強く発展していくことを心より祈念いたします。

駐日ロシア連邦特命全権大使 M. ガルージン

日口交流協会幹部及び会員の皆様！友人の皆様！

ロ日協会より貴協会に対し心より新年のお祝いを申し上げます！過ぎゆく2021年は皆様にとって大変な年となり、私たちの忍耐、持久力そして勇気が過酷な試練に晒された年となりました。パンデミックが多くの方で私たち両国間の友好と善隣関係の発展に関わる相互企画の通常の活動を妨げ、個人的な企画も同様に被害をうけました。しかしながら、なにをもってしても私たちの絆、私たち両協会間の長年の友好を切り裂くことはできず、またロシアと日本両国民の親交の進展を止めることはできません！

すべての試練と制約にも関わらず、2021年にはロシアに於いて、また日本に於いても両国民間の関係の発展に関わる友好団体およびその他の組織は活発に活動を続けました。そして、私たちは、この困難な時期の挑戦に応える新たな活動方法、新たな現代的な交流の様式を見いだしました。この試練は私たちをより一層強くし、人々は自分自身とその力を信じ、新たな年2022年に行事の規模を拡大する意欲に満ちています。

私たちは善が悪に勝利すること、全世界で正義と幸福が勝利することを信じています。私たちは貴協会のご成功を心より祈念いたします！親愛なる友人の皆様、来る新年の幸せ、健康そして成功を！新年おめでとう！

ロ日協会会長 イーゴリ・ロマネンコ

理事長 ガリーナ・ドットキン

書記局長 エヴゲーニイ・クルチナ